

子育ての全体構造図



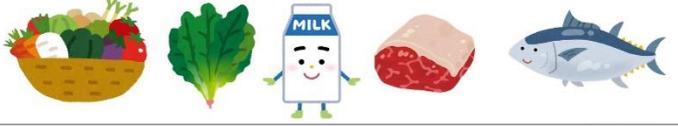
乳幼児期の体験は「そのとき」にしか起きない貴重な発達を保障してくれます。「そのとき」の発達は、親にとっても、子どもにとっても、そして、世の中にとっても役立つはずです。

「そのとき」は、発達の目安にもなります。「何歳までにこんなことを！」と考えるときの「おおよその発達」がわかります。

【胎児期のキーワード】

栄養とリラックス

葉酸 ビタミンD ミネラル



【0歳前半のキーワード】愛情たっぷり

密着と刺激



【0歳後半のキーワード】愛情たっぷり
使わせて、ほめる！

手耳指口声体



【1歳前半のキーワード】安心させて、人間脳を使わせる！

母子分離不安

要求の発達
遊びの発達



【1歳後半のキーワード】安心させて、人間脳を使わせる！

手指の発達 歩く・走る



【2歳のキーワード】感情・意欲が先に出てしまう！
人間脳と動物脳を上手にコントロール！

イヤイヤ期

ごっこ遊び
心の発達



【3歳のキーワード】ルールや社会性が発達！
(脳のバランスがとれてくる)

友だち遊び 外遊び期



【4歳のキーワード】関心・意欲・態度が発達！
(学習の準備段階)

基本的な生活期

遊ぶ 書く 話す 働く



【5歳のキーワード】たくさんの体験が脳を発達させる！

様々な体験期

①自然体験 ②社会体験 ③学習体験 ④運動体験



【6歳以降のキーワード】人生「100年時代」の「生きる力」



©2015 Linnaea University of California, Berkeley (USA), and Max Planck Institute for Demographic Research (Germany)